

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	上田 周二
レジメン名	R-BAC(高用量)		
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	
適応分類	進行・再発		
1コース日数	28 日間	総コース数	6 コース
抗がん剤投与量・投与日		催吐性リスク	day1:最小度、day2,3,4:中等度
リツキシマブ375mg/m <sup>2</sup> day1、トリアキシン70mg/m <sup>2</sup> day2-3、キロサイド800mg/m <sup>2</sup> day2-4			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食500mL	0.675 本 / m <sup>2</sup>		●																											
	点滴静注	リツキシマブ注	375 mg / m <sup>2</sup>	下記	●																											
10倍に希釈する																																
2	主ルート	グラニセトン注バッグ1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●	●	●																									
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body		●	●	●																									
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●	●																										
	点滴静注	トリアキシン注 注射用水100mL	70 mg / m <sup>2</sup> 1 本 / body	60 分	●	●																										
1Vにつき100mgは40mL、25mgは10mLの注射用水で溶解 必要量を生食で250mLになるように希釈。閉鎖式システム使用																																
4	主ルート	生食250mL	1 本 / body	2 時間	●	●																										
	点滴静注																															
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●	●	●																									
	点滴静注	キロサイド注	800 mg / m <sup>2</sup>	2 時間	●	●	●																									
キロサイドはトリアキシン終了2時間後より開始																																
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●	●	●	●																								
	点滴静注																															
7	経口投与	ポララミン錠2mg	1-3 錠 / body		●																											
		ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body		●																											
リツキシマブ投与の30分前																																

【投与上の注意】

- ・リツキシマブ無効例はリツキシマブ省略も可。
- トリアキシン: 希釈は生食のみ。総液量250mLに調製。
- トリアキシン: 調製後3時間以内に投与を終了すること。
- リツキシマブ: 前投薬としてポララミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
- リツキシマブ: 初回はECGモニターをつける。
- リツキシマブ: 投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
- リツキシマブ: 2回目以降はinfusion reaction が初回になれば100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
- キロサイド: 大量投与時、結膜炎予防のためのステロイド点眼を行う。例えば0.1%フルメロン点眼、1日3回、両眼、キロサイド投与前日から投与終了の翌日まで。
- ・day2-4のデキサート注は、6.6mgでもよい。